

見えないニーズのを見つけ方・見えないニーズの作り方

2018/2/20

株式会社 野村総合研究所
未来創発センター
制度戦略研究室

梅屋 真一郎

制度戦略研究室とは

■野村総合研究所のシンクタンク部門

■制度戦略研究とは？

- ビジネスの視点から、中長期的に手当すべき制度の情報発信 & お手伝い
- 民間だから提供可能な視点

■今日お話しする事

- これから先に見えてくるニーズとその見え方のプロセスの例
- 利用者の視点からニーズを見つけて世の中を変えている事例

The collage consists of three main elements:

- Book Cover (Left):** Titled "マイナンバー 利用本格化で変わる金融取引" (My Number: Financial Transactions Change with Full Utilization). It features a green and white design with images of coins and a person's face.
- Presentation Slide (Center):** From the "第253回 NRIメディアフォーラム" (253rd NRI Media Forum) held on May 29, 2017. The slide discusses the need for childcare support to meet government employment targets. Key statistics include: "2020年までに新たに整備が必要な保育の受け皿は88.6万人分" (88.6 million seats of childcare needed by 2020) and "～すぐにも利用したいのに利用できていない児童は31.3万人～" (31.3 million children who want to use it immediately but cannot). The slide is attributed to the Nomura Research Institute, Global Infraco Consulting Dept., Senior Consultant Takeda Kenji, Future Strategy Center, and Strategic Policy Research Institute.
- Website Screenshot (Right):** A screenshot of the "あこのこの愛" (Aiko no Kono Ai) website, which is a job and relocation information portal for Aichi Prefecture. It shows a search bar, a list of job openings, and navigation options for different cities.

見えないニーズのを見つけ方

どうやって見えないニーズを見つけるか

■ 所詮、予測可能な将来は限られる

- 人口動態
- 制度スケジュール、等

■ (ついでに言えば我々のチームは) 利用可能なリソース(データ源、人員、等)も限られている

■ 結局は、如何にして説得力ある(と言いくるめられる)「ストーリー」を限られた情報から組み立てるか

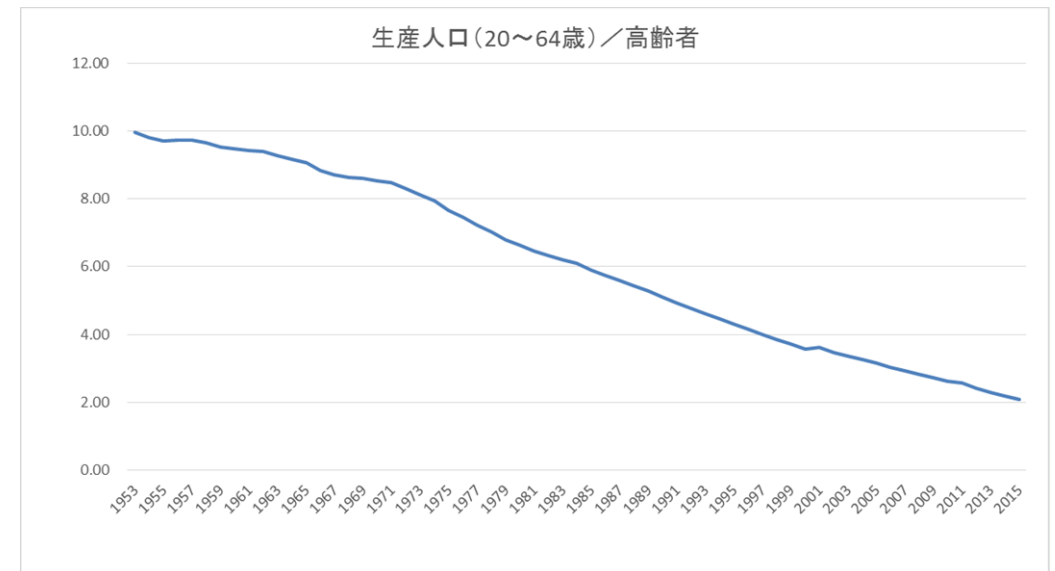
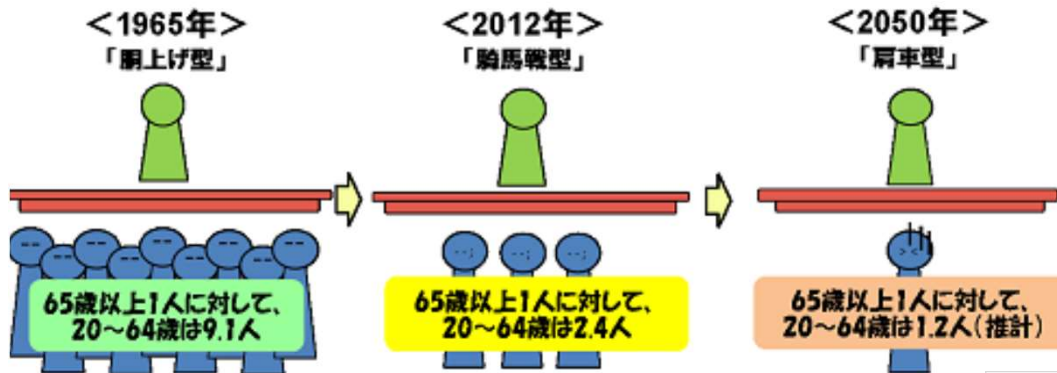
■ 経験に基づくTips

- 「変わるもの、変わらないものの対比から洞察する」

少子高齢化の進展に伴う労働人口減少「胴上げ型から騎馬戦型・肩車型へ」

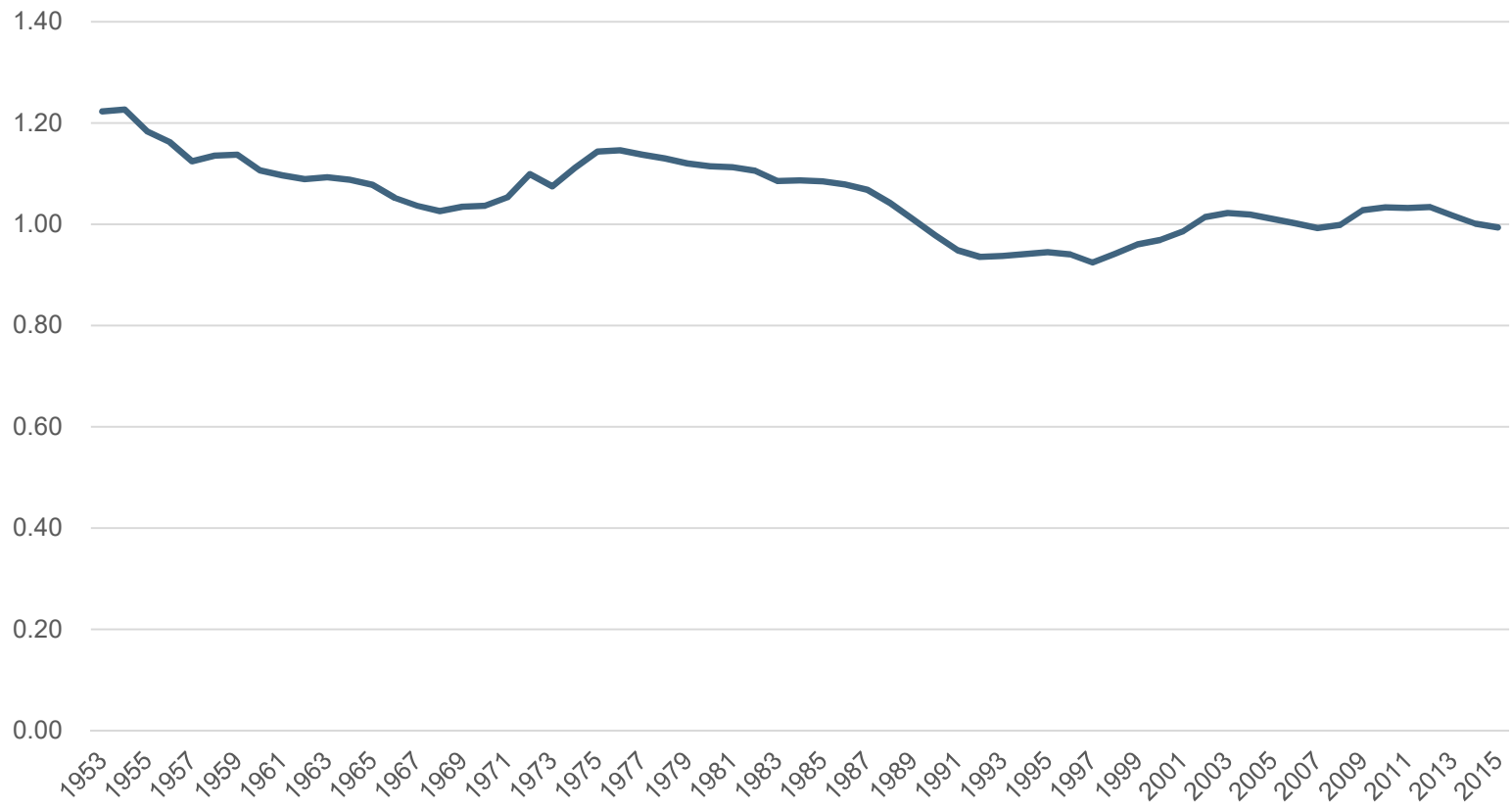
■ 財務省HP

「今後、急速に高齢化が進み、やがて、「1人の若者が1人の高齢者を支える」という厳しい社会が訪れます。」
(http://www.mof.go.jp/comprehensive_reform/gaiyou/02.htm)



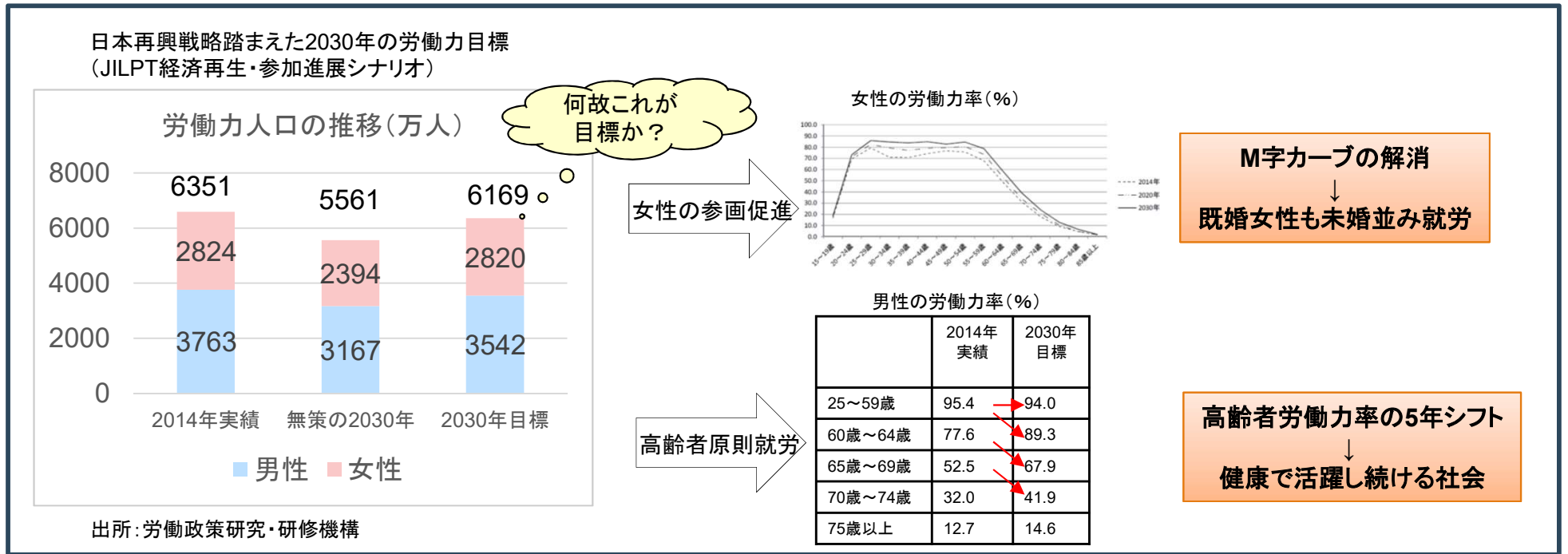
変わるものと変わらないものの対比

それでは、このデータはどうでしょう？



変わるものと変わらないものの対比

変わるものと変わらないものの対比から『流れ』が見えると社会変化やニーズが「見えてくる」



「多様な働き方・場所で働ける人」の
極大化

「家族の世話で働けない人」の
極小化

社会変化
↓
「ニーズ」

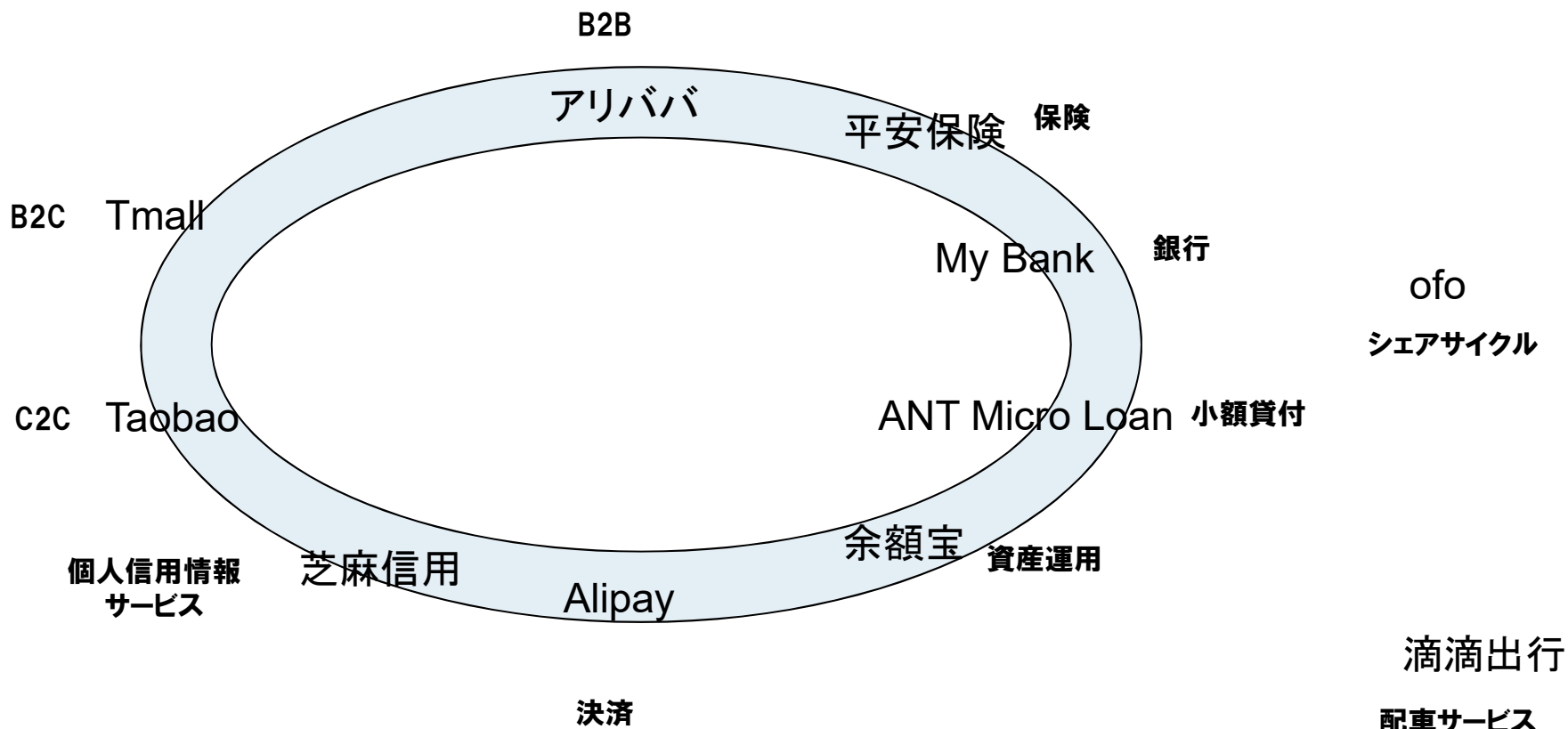
見えないニーズの作り方

見えないニーズの作り方

なぜ中国人は財布を持たないのか

Alipayなどのプレイヤーが社会基盤に

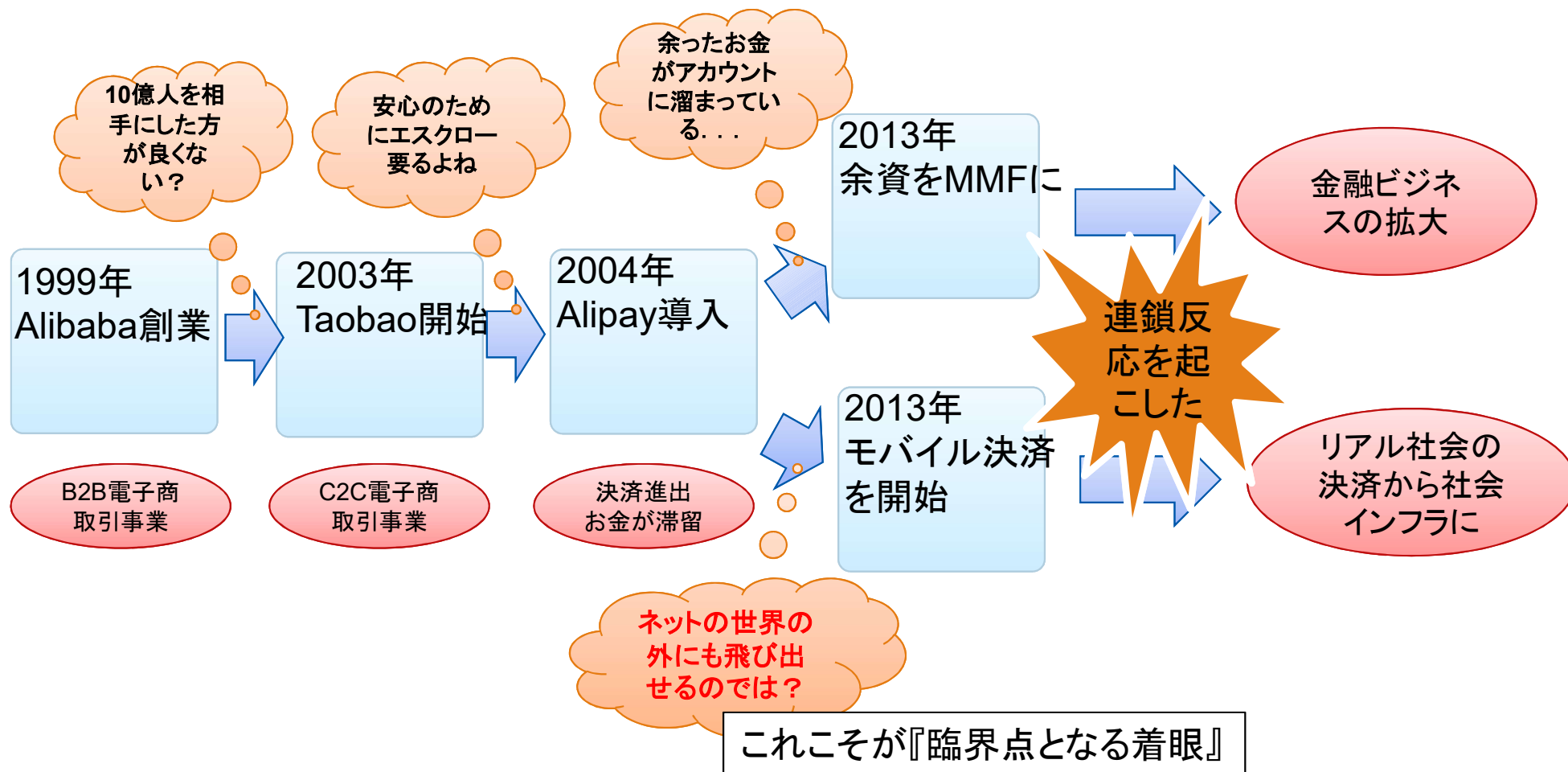
Alibaba & AlipayはEコマース・決済を軸にエコシステムを構築し、社会インフラに



見えないニーズの作り方

「基盤」・「熱意」・「変身」と『臨界点となる着眼』こそがAlibaba&Alipayの成功の鍵では？

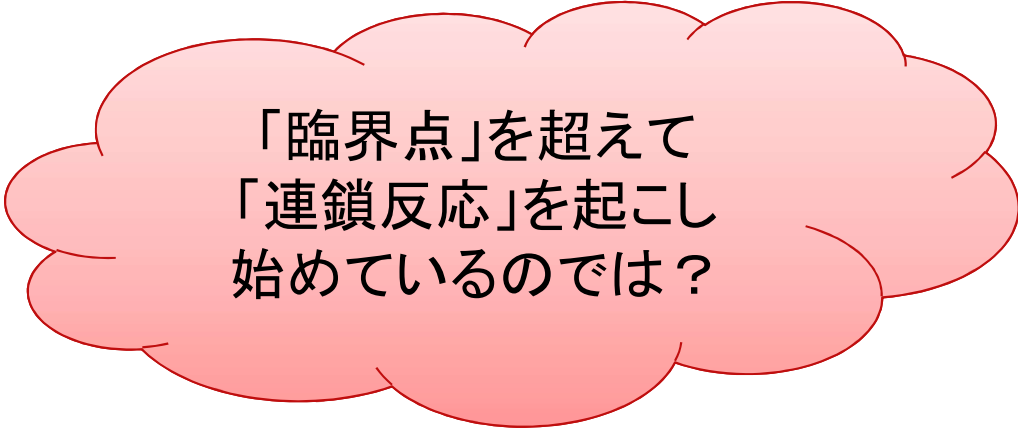
- 以下のようなプロセスを得て社会インフラとなったのでは？（公開情報に基づく推測）



見えないニーズの作り方

日本でも「見えないニーズを作りつつある事例」は現れ始めているのではないか？

- 最近注目している事例「ポケットーク」(ソースネクスト社)



「臨界点」を超えて
「連鎖反応」を起こし
始めているのでは？

それでは何ができるか

何ができるか？

政府が出来ることは、「きっかけ作り」と「連鎖反応を止めないこと」

■ エストニアのeIDカード(2002年導入)

■ 政府が出来ること:「きっかけ作り」

- 政府(国も自治体も)は社会を変える制度や規制を作ることが出来る
 - 1973年 自動車排出ガス規制
 - 2000年 東京都のディーゼル排ガス規制条例
 - 2016年 マイナンバー制度
- 今後もいろいろありますよね...
 - 2019年 健康保険証一斉切替え
 - 2023年 消費税のインボイス制度

■ 政府が出来ること:「連鎖反応を止めないこと」

- Alipayの各種サービスはスタート時は中国でも法制度上議論があったものが多い
⇒「やってみること」を後押しした

ご清聴ありがとうございました

NRI

未来創発

Dream up the future.